

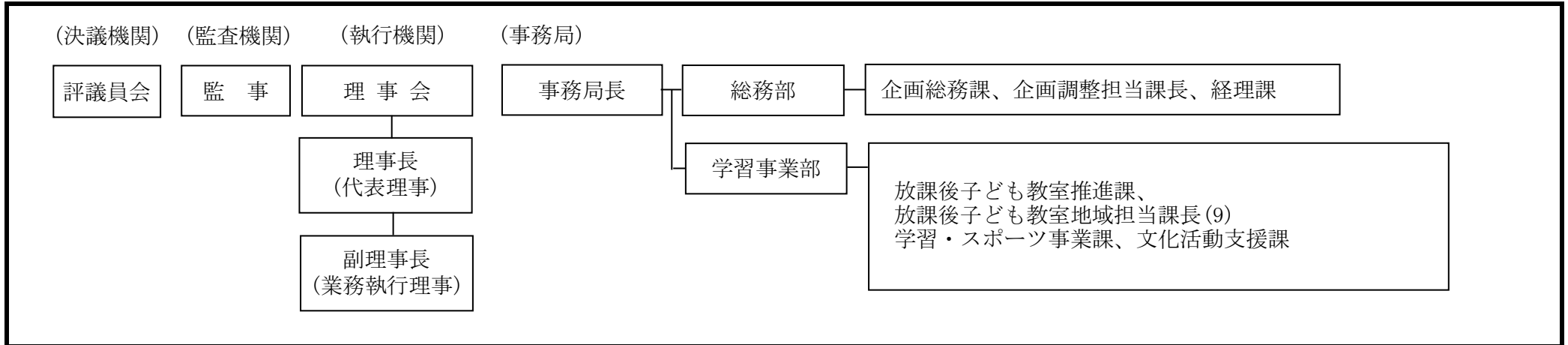
令和元年度公社事業概要・収支決算説明書

1 概要説明

令和2年3月31日現在

名 称	公益財団法人足立区生涯学習振興公社	所 在 地	足立区千住五丁目13番5号
設 立 年 月 日 公 益 認 定	平成 5年 2月1日(平成12年4月1日名称変更) 平成21年10月1日公益財団法人	代 表 者	理 事 長 伊藤 良久
職 員 数	常勤27名(派遣6名、固有21名) 短時間再任用2名 非常勤13名 合計42名	基 本 財 産	15 億 円

2 組織機構



3 令和元年度経営方針と重点事項

【経営方針】

区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行う。公社がこれまで展開してきた区民との協働による事業や学びの成果を地域に還元する事業を進化させ、「区民・地域・団体等との協創」により生涯学習を推進する。

【重点事項】

- 1 あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。
- 2 学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。
- 3 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

1 あだち放課後子ども教室事業 ≪≫内に令和元年度事業計画数

(1) あだち放課後子ども教室の支援(区受託)

項目	実績	前年度
1 校平均年間実施日数	153 日	168 日
延参加児童数	616,733 人	711,024 人
1 校あたり延参加児童数	8,938 人	10,305 人
1 校平均巡回日数	45 回	49 回
児童の怪我・物損等に伴う保護者対応	1,098 件	1,463 件
放課後子ども教室・学童保育室・学校による 情報連絡会	43 校	32 校
体験プログラム実施校	69 校	63 校

全学年実施校 68 校（平成 30 年度末 66 校）

(2) 『放課後+One』(放課後子ども教室における体験プログラム)

(ア)地域人材活用・体験プログラム 【248 回/3,346 人】《216 回/3,160 人》

- ・放課後キッズおりがみ教室 【216 回/3,069 人】《200 回/3,000 人》
- ・放課後キッズ読書支援 【32 回/277 人】《16 回/160 人》

(イ)団体連携・体験プログラム 【106 回/2,697 人】《105 回/2,255 人》

- ・リサイクル工作 【2 回/82 人】《新規開催》
- ・ボードゲーム 【1 回/30 人】《新規開催》
- ・英語遊び&歌体操ダンス 【10 回/145 人】《新規開催》
- ・ロボットプログラミング体験 【2 回/35 人】《新規開催》
- ・VR 空間で異文化体験 【1 回/40 人】《新規開催》
- ・植物クラフト体験 【1 回/46 人】《新規開催》
- ・和太鼓ワークショップ 【2 回/51 人】《新規開催》
- ・あそびのひろば 【2 回/87 人】《新規開催》
- ・フラッグ鬼ごっこ 【16 回/614 人】《20 回/500 人》
- ・スポーツスタッキング教室 【34 回/764 人】《40 回/800 人》
- ・ミニコンサート&楽器体験 【7 回/194 人】《8 回/240 人》
- ・工作「ハンズヒントクラブ」 【2 回/66 人】《1 回/30 人》
- ・将棋教室 【14 回/311 人】《16 回/320 人》
- ・どうぶつしょうぎ教室 【5 回/115 人】《12 回/240 人》
- ・おもちゃ講座 【連携先の都合により未実施】《1 回/20 人》
- ・ビブリオバトル 【7 回/117 人】《7 回/105 人》

(ウ)公社企画・体験プログラム 【8 種目/新規延 104 校】《8 種目/新規延 87 校》

- (3)安全管理講習会(応急手当実技/区受託) 【69 回/1,037 人】《69 回/1,035 人》
- (4)新任安全管理講習会(応急手当実技/区受託) 【2 回/43 人】《3 回》
- (5)安全管理員研修会 【4 回/264 人】《5 回/300 人》
- (6)運営委員会(区受託)【1 回/71 人】《1 回》/ブロック会議(区受託)【13 回/141 人】《13 回》
- (7)「あだち放課後子ども教室利用案内」の作成 【8,000 部】《随時》
- (8)「あだち放課後子ども教室スタッフ募集案内」の作成 【8,000 部】《随時》

2 文化事業

- (1)あだちアートリンクカフェ 【4 回/66 人】《6 回/130 人》
- (2)あだちアートリンクカフェ公開講座 【台風で中止】《1 回/300 人》
- (3)実践！アウトリーチ講座 【1 回/12 人】《1 回/15 人》
- (4)文化団体等支援【6 回/3,337 人】《6 回》/イベントコーディネーター事業【5 件】《随時》
- (5)楽団及び楽団友の会の運営支援、演奏活動の支援(区受託) 【93 回/10,752 人】《108 回/12,750 人》
- (6)足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏支援(楽器運搬) 【3 回】《4 回》
- (7)コンサートinミュージアム 【5 回/322 人】《5 回/250 人》
- (8)小学校アウトリーチコンサート 【3 校 12 回/351 人】《4 校 12 回/300 人》
- (9)子ども未来応援アウトリーチコンサート 【1 回/40 人】《1 回/100 人》

3 生涯学習・スポーツ事業

- (1)あだち子どもサポーター養成講座 【6 回/136 人】《4 回/84 人》
- (2)あだち子どもサポータースキルアップ講座 【4 回/88 人】《4 回/86 人》
- (3)あだち子どもサポーターフォロー講座 【2 回/44 人】《2 回/60 人》
- (4)あだち子どもサポーター活動支援 【251 回/839 人】《随時》
- (5)あだち子どもサポーターネットワーク支援 【10 回/234 人】《10 回/170 人》
- (6)スポーツ指導者スキルアップ講習会(区受託)
高齢期対象【4 回/114 人】《4 回/120 人》/子ども対象【2 回/42 人】《4 回/120 人》
- (7)健康づくり・スポーツ活動支援講座 【1 回/30 人】《2 回/80 人》
- (8)地域活動支援講座 【1 回/42 人】《2 回/60 人》
- (9)地域学習コーディネーター事業 【3 件】《随時》
- (10)読み語りキャラバン隊によるおはなし会 【5 回/445 人】《5 回/250 人》

4 広報事業

- (1)公社ニュース「トキメキ」での自主事業等情報発信 【12 回】《12 回》
- (2)公社ホームページによる情報提供事業 【通年】《通年》

5 正味財産増減計算書

I 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益 公益目的事業会計・法人会計

単位：円

勘定科目	当年度	前年度	増減	比較増減理由
基本財産運用益				
基本財産受取利息 <1>	10,897,651	12,134,224	▲ 1,236,573	債券の満期償還による利息収入の減
基本財産運用益計 <2>	10,897,651	12,134,224	▲ 1,236,573	
特定資産運用益				
特定資産受取利息 <3>	726,378	789,843	▲ 63,465	低金利による利息収入の減
特定資産運用益計 <4>	726,378	789,843	▲ 63,465	
その他の固定資産運用益				
その他固定資産受取利息 <5>	60,000	30,000	30,000	金利の良い定期預金を確保できたことによる増
その他の固定資産運用益計 <6>	60,000	30,000	30,000	
事業収益				
自主事業収益 <7>	0	0	0	
受託事業収益 <8>	211,793,197	216,276,273	▲ 4,483,076	放課後子ども教室スタッフ謝礼単価900円から980円に改正したことで約1,000万の増 新型コロナウイルスの影響等で実施日数が減り、謝礼が約1,300万減ったことによる減
事業収益計 <9>	211,793,197	216,276,273	▲ 4,483,076	
受取補助金等収益				
受取区補助金 <10>	297,834,286	312,240,466	▲ 14,406,180	システム構築費および給与費等の減
受取補助金等収益計 <11>	297,834,286	312,240,466	▲ 14,406,180	
雑収益				
受取利息 <12>	200,000	37,286	162,714	金利の良い定期預金を確保できたことによる増
雑収益 <13>	146,082	0	146,082	
雑収益計 <14>	346,082	37,286	308,796	
経常収益計 <15>	521,657,594	541,508,092	▲ 19,850,498	

(2) 経常費用

公益目的事業会計

単位：円

勘定科目	当年度	前年度	増減	比較増減理由
事業費				
役員報酬 <16>	3,258,397	3,770,738	▲ 512,341	理事長交代による報酬の減
給料手当 <17>	165,538,591	170,343,343	▲ 4,804,752	固有職員1名退職に伴う減
福利厚生費 <18>	39,783,115	39,732,286	50,829	事業主負担金の増
退職給付費用 <19>	16,664,240	14,842,099	1,822,141	昇給分に伴う増
賃金 <20>	26,454,185	26,985,684	▲ 531,499	非常勤職員病気休暇取得に伴う減
会議費 <21>	52,090	148,341	▲ 96,251	外部講師との打ち合わせが減ったことによる減
旅費交通費 <22>	250,628	306,152	▲ 55,524	放課後子ども教室の巡回が減ったことによる減
通信運搬費 <23>	1,144,348	1,173,334	▲ 28,986	新型コロナウイルスの影響で足立ジュニア吹奏楽団の演奏が中止となり、楽器運搬が減ったことによる減
什器備品費 <24>	98,340	1,046,502	▲ 948,162	買い替え什器備品の購入が少なかったことによる減
消耗品費 <25>	6,495,966	7,005,139	▲ 509,173	放課後子ども教室運営に係る消耗品購入が減ったことによる減
修繕費 <26>	141,990	272,952	▲ 130,962	修繕の減
印刷製本費 <27>	165,440	98,868	66,572	放課後子ども教室体験プログラム印刷物による増
賃借料 <28>	634,043	690,147	▲ 56,104	新型コロナウイルスの影響で中止となった事業の賃借料が減ったことによる減
保険料 <29>	1,657,910	2,285,990	▲ 628,080	放課後子ども教室運営スタッフ賠償責任及び傷害保険の契約差金による減
租税公課 <30>	0	68,600	▲ 68,600	元年度分消費税還付による減
諸謝金 <31>	202,615,490	205,225,000	▲ 2,609,510	放課後子ども教室スタッフ謝礼単価900円から980円に改正したことで約1,000万の増 新型コロナウイルスの影響等で実施日数が減り、謝礼が約1,300万減ったことによる減
委託費 <32>	9,283,220	11,109,200	▲ 1,825,980	第6期公社システム構築終了に伴う減
交付金 <33>	5,463,263	6,058,867	▲ 595,604	放課後子ども教室各実行委員会管理の消耗品費の実績額の減
(公益) 事業費計 <34>	479,701,256	491,163,242	▲ 11,461,986	

(2) 経常費用 法人会計

単位：円

勘定科目	当年度	前年度	増減	比較増減理由
管理費				
役員報酬 <35>	847,271	799,949	47,322	理事会・評議員会出席者の増
給料手当 <36>	16,372,300	16,847,153	▲ 474,853	固有職員1名退職に伴う減
福利厚生費 <37>	4,686,790	4,694,565	▲ 7,775	
退職給付費用 <38>	1,587,980	1,430,768	157,212	昇給分に伴う増
賃金 <39>	2,616,357	2,668,920	▲ 52,563	非常勤職員病気休暇取得に伴う減
会議費 <40>	1,840	12,198	▲ 10,358	
旅費交通費 <41>	50,123	53,077	▲ 2,954	
通信運搬費 <42>	1,938,241	1,618,975	319,266	グループウェアの新規導入による増
什器備品費 <43>	67,980	0	67,980	広報用タブレットの購入による増
消耗品費 <44>	943,827	1,283,714	▲ 339,887	消耗品購入の減
修繕費 <45>	111,608	80,597	31,011	修繕の増
光熱水費 <46>	2,504,798	2,339,159	165,639	水道・電気代の増
賃借料 <47>	2,099,712	2,238,241	▲ 138,529	コピー機の再リースによる減
減価償却費 <48>	5,167,152	5,023,032	144,120	第6期公社システム契約に伴う増
保険料 <49>	243,600	255,700	▲ 12,100	車両リース換えによる減
租税公課 <50>	30,005	61,610	▲ 31,605	収入印紙購入の減
諸謝金 <51>	1,404,500	1,392,500	12,000	顧問税理士謝金の消費税改正による増
委託費 <52>	5,528,307	12,146,741	▲ 6,618,434	第6期公社システム構築終了に伴う減
負担金 <53>	219,440	396,870	▲ 177,430	実務研修参加職員数の減
交際費 <54>	17,000	28,922	▲ 11,922	
燃料費 <55>	172,677	181,025	▲ 8,348	
管理費計 <56>	46,611,508	53,553,716	▲ 6,942,208	

I 一般正味財産増減の部

2. 経常外増減の部 公益目的事業会計・法人会計

単位：円

- (1) 経常外収益
(2) 経常外費用

勘定科目	当年度	前年度	増減
(1) 経常外収益 経常外収益計 <57>	0	0	0
(2) 経常外費用 経常外費用計 <58>	0	1,049,944	▲ 1,049,944
当期経常外増減額 <59>	0	1,049,944	▲ 1,049,944

一般正味財産増減の部	当年度	前年度	増減
経常収益計 <60>	521,657,594	541,508,092	▲ 19,850,498
経常費用計 <61>	526,312,764	544,716,958	▲ 18,404,194
経常外収益計 <62>	0	0	0
経常外費用計 <63>	0	1,049,944	▲ 1,049,944
税引前当期一般正味財産増減額 <64>	▲ 4,655,170	▲ 4,258,810	▲ 396,360
法人税、住民税及び事業税 <65>	0	0	0
当期一般正味財産増減額 <66>	▲ 4,655,170	▲ 4,258,810	▲ 396,360
一般正味財産期首残高 <67>	263,179,067	267,437,877	▲ 4,258,810
一般正味財産期末残高 <68>	258,523,897	263,179,067	▲ 4,655,170

II 指定正味財産増減の部

指定正味財産増減の部	当年度	前年度	増減
当期指定正味財産増減額 <69>	0	0	0
指定正味財産期首残高 <70>	1,500,000,000	1,500,000,000	0
指定正味財産期末残高 <71>	1,500,000,000	1,500,000,000	0

III 正味財産期末残高

正味財産期末残高 <72>	1,758,523,897	1,763,179,067	▲ 4,655,170
---------------	---------------	---------------	-------------